

# 電子情報通信



キーワード：生体信号計測，運動解析，福祉機器，計測工学

## 新しい福祉・リハビリテーション機器の工学的研究

理工学部 電気電子工学科 教授  
**奥野 竜平 OKUNO Ryuhei**

### 研究の内容

生体の知的情報処理・筋運動制御の仕組みを工学の立場から解明し、新しい医療機器、福祉機器の開発を行うとともに、生体システムに関するモデリングとシミュレーションを行っている。具体的には筋電図、脳活動（脳波、NIRS）の計測・解析、パーキンソン病診断支援機器（図1）やペグボードなどの診断支援機器、筋電義手（図2）や障害者・高齢者用電子福祉楽器（図3）等の福祉・リハビリテーション機器の開発を行っています。

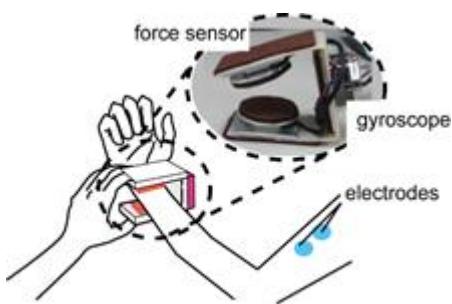


図1 パーキンソン病筋トーヌス診断支援システム



図2 バイオミメティック筋電義手

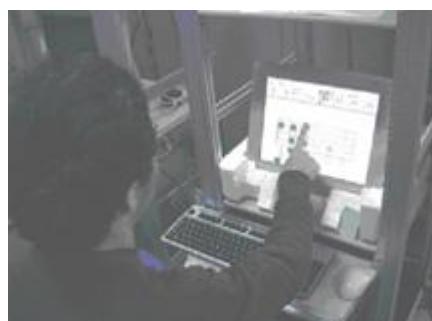


図3 バリアフリー電子楽器  
「サイミス」

### 産学連携・社会連携へのアピールポイント

当研究室では、生体信号の計測や解析、運動機能の解析を行っており、それを元にした福祉機器、リハビリテーション機器等の開発を行っています。興味がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

### 医用生体工学研究室

URL : [https://www.setsunan.ac.jp/~ele/laboratory/laboratory\\_okuno.html](https://www.setsunan.ac.jp/~ele/laboratory/laboratory_okuno.html)

